第11回政策調整会議結果報告

- 1 日 時 平成 20 年 11 月 14 日 (金) 午後 1 時 0 0 分 ~ 午後 4 時 0 0 分
- 2 場 所 役場2階審議室
- 3 出席者
- 《構成員》田浦副町長、服部総務課長、前田教育振興課長、北向建設水道課 長、伊藤産業振興課長、岡崎保健福祉課長

《説明員》菊地社会教育班主幹

《庶 務》総務課企画財政班 石田主幹、新井主任

- 4 内容
- 1 実施計画策定に伴う新規事業事前評価について
 - 19.公民館分館里仁会館新築事業

[担当から資料により説明]

・公民館分館里仁会館新築事業(豊里の家解体含む)のH22年度実施を要望する。

[協議内容(全体)]

- ・新築ありきではなく、使える機能を残して改築するなどの手法についても検 討する必要がある。
- ・新築であればトイレを合併浄化槽にしなければならないが、改築であれば和 式から洋式に変え、簡易水洗にするなどの手法が考えられる。
- ・市街地の集会所と、整備等に関して整合性をとる必要がある。
- ・公民館分館の統廃合を含めた、地区館への移行について、検討する必要がある。
- ・協働の一環として、分館管理について、地域との連携を検討する必要がある。 [総 括]
- ・H22年度実施に位置付けずに、会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。
- 20.青少年国内外交流派遣事業

[担当から資料により説明]

・カムローズ市及び津市への交流派遣事業を要望する。

[総 括]

・新規事業ではなく、現行の意思決定内容に基づく、継続事業のため、評価を 行わない。

21.郷土館運営事業

[担当から資料により説明]

・郷土館で保存している16ミリフィルムをデジタル化して保存するための事業を要望する。

[総 括]

・担当課の裁量により、予算の範囲内で対応すること。そのため評価は行わないこととする。

22.郷土館整備事業

[担当から資料により説明]

・郷土館の屋根防水工事及び外壁塗装のH25年度実施の要望をする。

[総 括]

- ・施設単体での計画ではなく、社会教育施設全体の整備計画が必要。
- ・H 2 5 年度実施要望だが、施設の現状確認を行い、実施年度を検討する必要があるため、評価保留とし、再協議することとする。

23. 開拓記念館外壁塗装•屋根塗装事業

[担当から資料により説明]

・開拓記念館の外壁及び屋根の塗装についての事業を要望する。

[総 括]

- ・適切な管理を行っていく必要がある(木造の建築物で、建築物自体が展示品の性格を有する)ため、H21年度外壁塗装を実施する。
- ・2次評価 必要性A、緊急性 A、効率性 B、公平性 B、評価 A。

24.図書館運営事業

[担当から資料により説明]

- ・図書購入費用の増及びインターネット検索システム導入について要望する。 [総 括]
- ・本町の図書館のめざすべき姿を明確にしていく必要があるため、評価保留と し、再協議を行うこととする。

25.文化財保護事業

[担当から資料により説明]

・先住民族遺跡包蔵地の表示板が老朽化しているため、表示板の更新事業を要望する。

[協議内容(全体)]

・永久性が高い物で表示する必要がある。

[総 括]

- ・会議の意見をふまえ、H21年度から実施する。
- ・2次評価 必要性A、緊急性 A、効率性 B、公平性 B、評価 A。
- 2 6 . B & G プールシャワー足洗い場床改修事業

[担当から資料により説明]

・足洗い場の段差を解消するための事業を、H21年度実施で要望する。

[総 括]

- ・担当課の判断により、維持軽費の中で早急に対応すること。そのため評価を 行わないこととする。
- 27.B&G海洋センター上屋シート更新、鉄骨塗装工事

[担当から資料により説明]

・H25年度には、施設が経年劣化することが予想されるため、塗装工事等を要望する。

[総 括]

- ・施設の管理を適切に行っていく必要があることから、 H 2 5 年度を実施目途とし、それに向け事業費や財源の精査を進める。
- ・2次評価 必要性A、緊急性 C、効率性 B、公平性 B、評価 B。
- 28.スキーリフト1号支柱装置交換
- 29.リフトワイヤー取替え
- 30.スキーリフト2号支柱装置交換

[担当から資料により説明]

- ・28~30については、同じスキーリフト整備に関することから、まとめて評価を行う。

[協議内容(全体)]

・現状のリフト形状から、チェア式リフトに変更する検討を行うこと。

[総 括]

・会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。

3 1 . 圧雪車更新事業

[担当から資料により説明]

- ・製造から20年以上経過し老朽化しているため、更新を要望する。 [協議内容(全体)]
- ・車両の更新は必要だが、購入する車両(新車・中古、車のクラス等)について検討する必要がある。

[総 括]

- ・会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。
- 32.社会教育総合センター整備事業(ボイラー更新)

[担当から資料により説明]

- ・購入から20年以上経過し、老朽化しているため、更新を要望する。 [協議内容(全体)]
- ・防衛省特定防衛施設整備調整交付金の対象になるか確認が必要。 [総 括]
- ・安定した施設運営が必要であり、財源を確認し、実施することとする。
- ・2次評価 必要性A、緊急性 A、効率性 A、公平性 A、評価 A。
- 33.社会教育総合センター整備事業(タイヤショベル購入) [担当から資料により説明]
- ・施設の除雪のためにタイヤショベル(中古)購入を要望する。 [協議内容(全体)]
- ・除雪を委託するなど購入しない手法を検討すること。 [総 括]
- ・委託など、より効率的な手法を検討していくことで、購入は予定しないこと とする。
- 3 4 . 運動公園広場多目的グランド整備事業

[担当から資料により説明]

・グラウンド使用による芝生の損傷が激しいため、 H 2 1 年度事業実施を要望する。

[協議内容(全体)]

・芝生の損傷を抑えるため、グラウンドの使用方法や、運用方法について検討 する必要がある。

[総 括]

・会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議するこ

ととする。

35.全天候型テニスコート整備事業[担当から資料により説明]

- ・クレーコート 3 面の整備を要望する。 [協議内容(全体)]
- ・中学校テニス部も使用しているため、学校のテニスコートも含めた整備について検討が必要。
- ・砂入り人工芝コートへの改修が優先度の高い事業か検討が必要。
- ・アスファルトコート1面は、損傷が激しいため、その改修も検討が必要。 [総 括]
- ・会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。